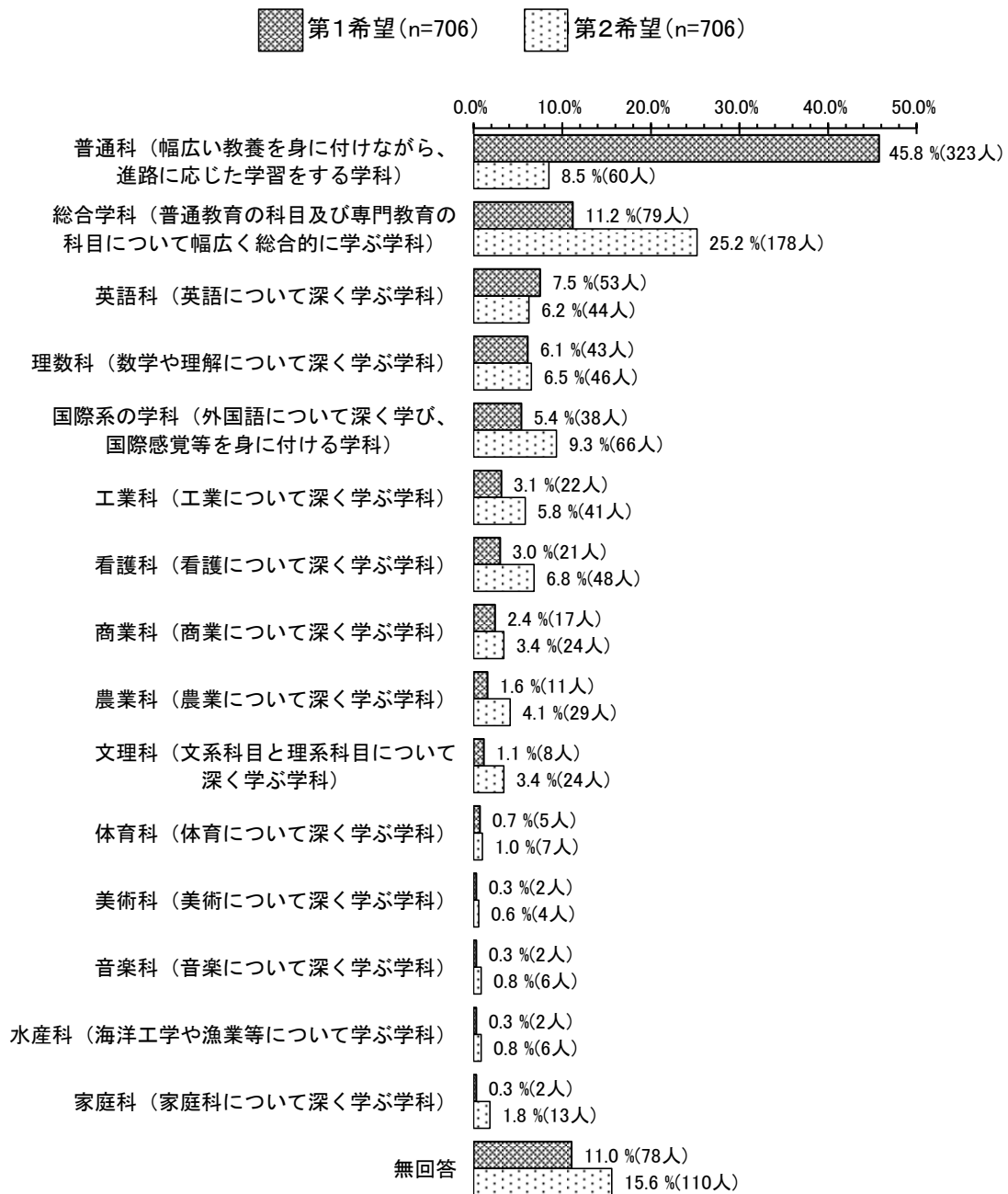


4. 高校教育について

(1) 選択したい学科

問 15 次の学科は、平成 28 年度に福島県内の県立高等学校・私立高等学校にある主な学科です。学校名にとらわれることなく考えた場合、あなたが（またはお子様等に）選びたい（選ばせたい）学科は何ですか。希望順に 2 つ選んでください。

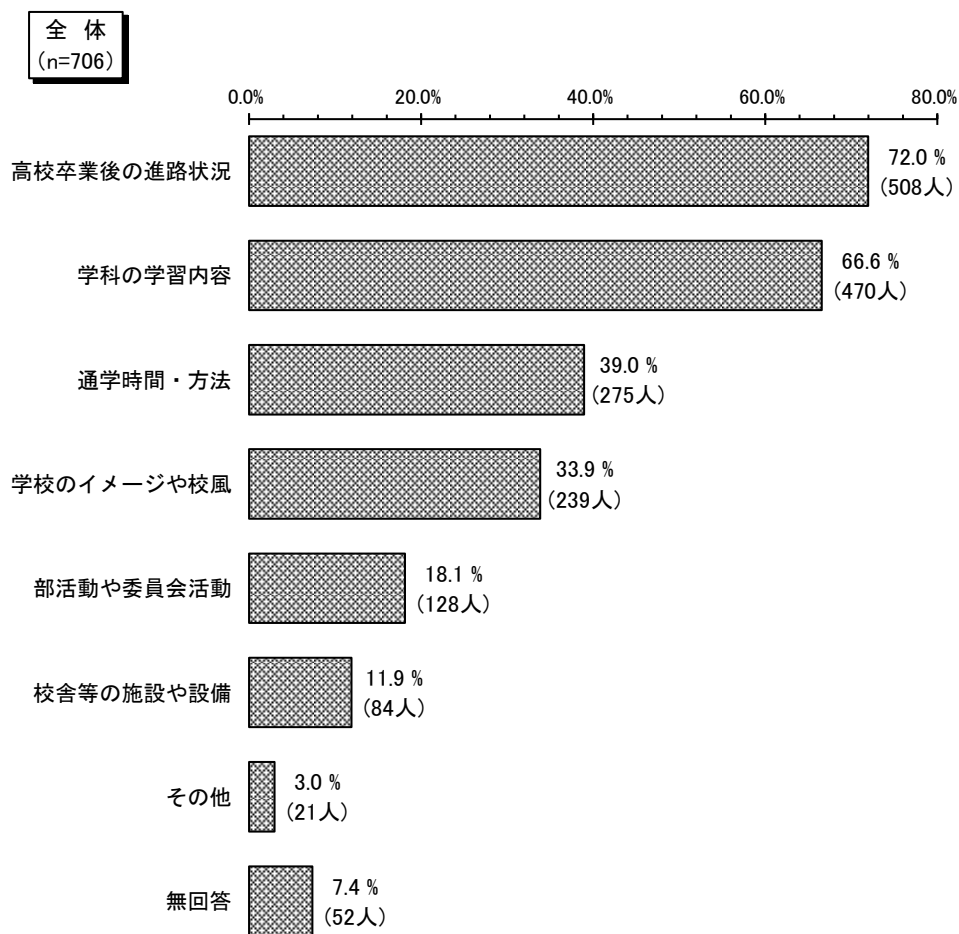


選択したい学科について、第1希望としては「普通科（幅広い教養を身に付けながら、進路に応じた学習をする学科）」（45.8%）の割合が最も高く、次いで、「総合学科（普通教育の科目及び専門教育の科目について幅広く総合的に学ぶ学科）」（11.2%）となっている。

第2希望としては、「総合学科（普通教育の科目及び専門教育の科目について幅広く総合的に学ぶ学科）」（25.2%）が最も多くあげられており、「国際系の学科（外国語について深く学び、国際感覚等を身に付ける学科）」（9.3%）、「普通科（幅広い教養を身に付けながら、進路に応じた学習をする学科）」（8.5%）が1割弱で続いている。

(2) 高等学校選択の際の重視点

問 16 あなた（またはお子様等）が進学を希望し、高等学校を選択する場合、重視したい点は何ですか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

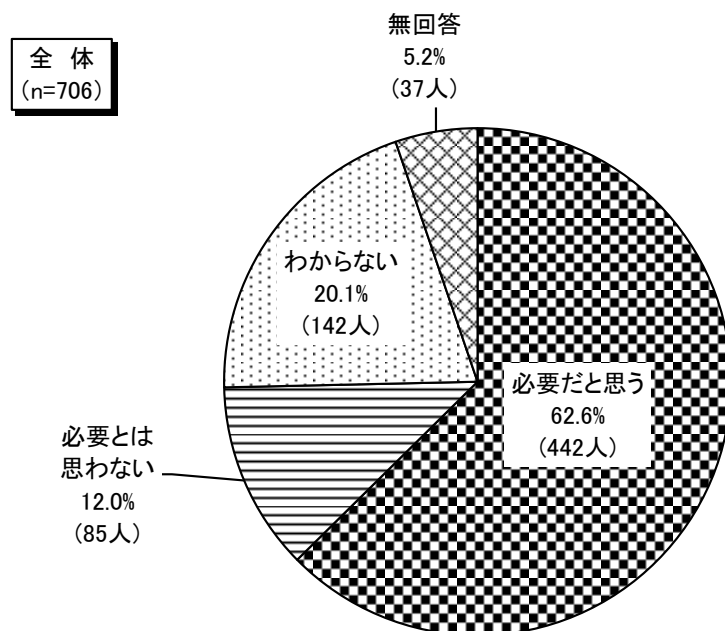


高等学校選択の際の重視点としては、「高校卒業後の進路状況」（72.0%）の割合が7割強で最も高く、次いで、「学科の学習内容」（66.6%）が7割弱で続き、以下、「通学時間・方法」（39.0%）、「学校のイメージや校風」（33.9%）が3割台となっている。

(3) 定時制高等学校の必要性

問 17 定時制高等学校と中高一貫教育校について質問します。

- (1) あなたがお住まいの地域に、郡山萌世高等学校やいわき翠の杜高等学校のような
昼間主コース・夜間主コースを持つ定時制高等学校は必要だと思いますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。



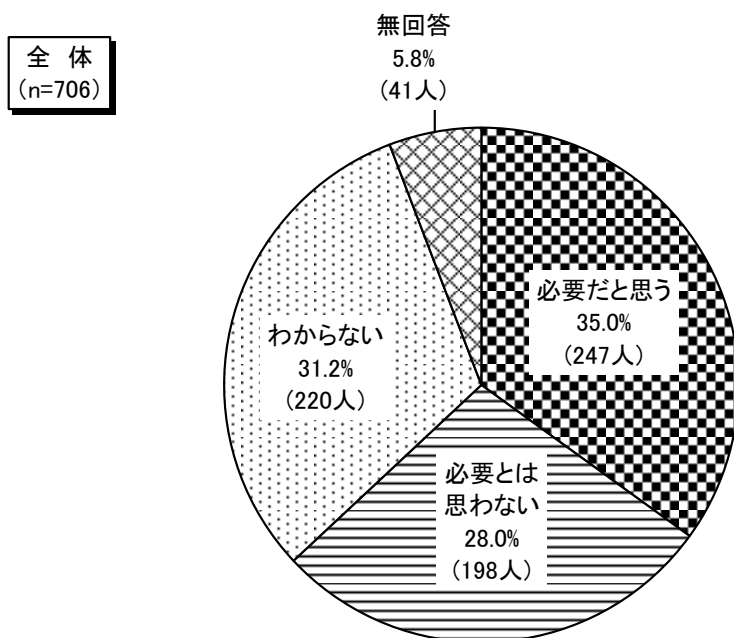
定時制高等学校の必要性について、「必要だと思う」(62.6%)は6割台となっている。
一方、「必要とは思わない」(12.0%)は1割程度となっている。
また、「わからない」(20.1%)が約2割となっている。

(4) 中高一貫教育校の必要性

問 17 定時制高等学校と中高一貫教育校について質問します。

(2) あなたがお住まいの地域に、中学校から高等学校までの6年間を接続した中高一貫教育校は必要だと思いますか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。



中高一貫教育校の必要性について、「必要だと思う」(35.0%)は全体の3分の1程度となっている。一方、「必要とは思わない」(28.0%)は3割弱となっている。

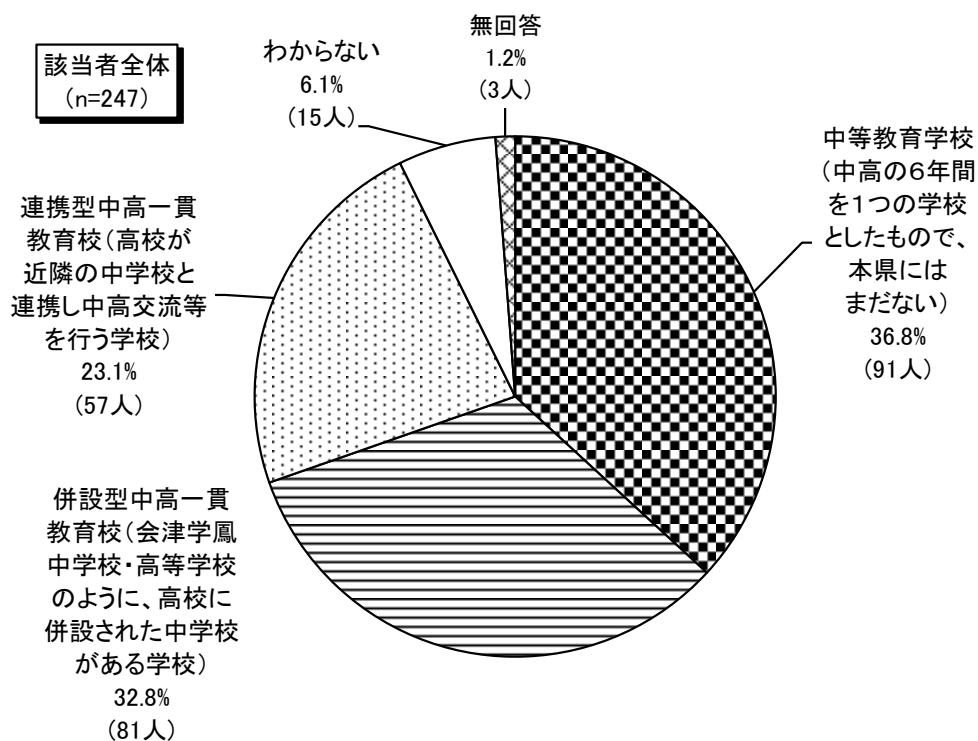
また、「わからない」(31.2%)が3割強となっている。

(5) 一番必要な中高一貫教育校の形態

問18 問17(2)において、「1 必要だと思う」と回答した方だけに質問します。

(1) お住まいの地域に一番必要だと思う中高一貫教育校の形態はどれですか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。



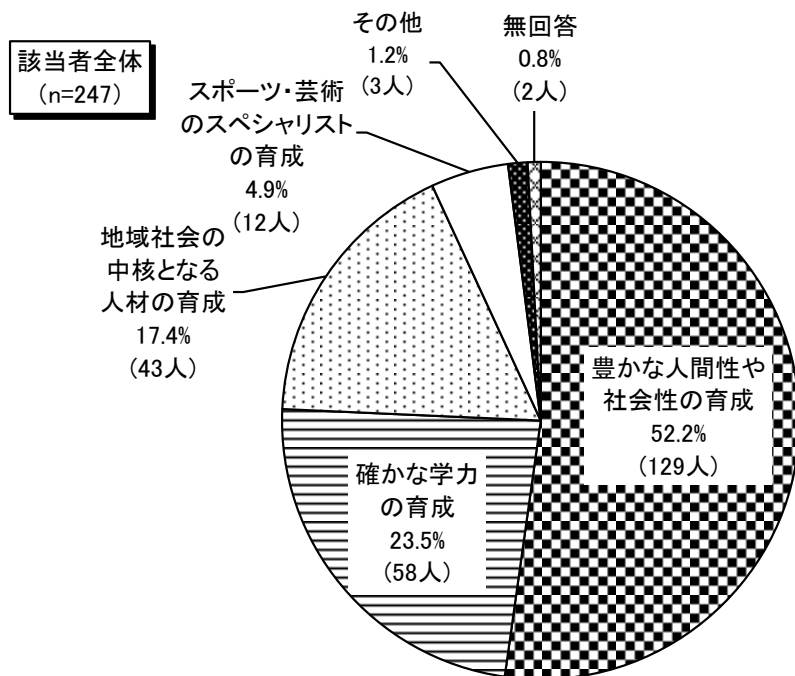
一番必要な中高一貫教育校の形態については、「中等教育学校（中高の6年間で1つの学校としたもので、本県にはまだない）」(36.8%)が4割弱となっている。以下、「併設型中高一貫教育校（会津学鳳中学校・高等学校のように、高校に併設された中学校がある学校）」(32.8%)が3割台、「連携型中高一貫教育校（高校が近隣の中学校と連携し中高交流等を行う学校）」(23.1%)が2割台となっている。

(6) 中高一貫教育校で重視した方が良く

問18 問17(2)において、「1 必要だと思う」と回答した方だけに質問します。

(2) 中高一貫教育校では、どのようなことを一番に重視した方が良いと思いますか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。



中高一貫教育校で重視した方が良いことについては、「豊かな人間性や社会性の育成」(52.2%)が最も多く、全体の過半数を占めている。以下、「確かな学力の育成」(23.5%)が2割台、「地域社会の中核となる人材の育成」(17.4%)が1割台となっている。